

記入例

様式第十五

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書

令和●年●月●日

浜松市長 殿

工事主 住所 ●●株式会社
氏名 代表取締役 ●● ●●

宅地造成及び特定盛土等規制法 {第 21 条第 1 項
第 40 条第 1 項} の規定により、下記の工事について届
け出ます。

記

1 工事施行者住所氏名	浜松市中央区元城町●● ●●株式会社 代表取締役 ●● ●●	
2 工事をしている土地の 所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	浜松市中央区元城町●● (緯度：●●度●●分●●秒、経度：●●度●●分●●秒)	
3 工 事 を し て い る 土 地 の 面 積	1,200.00 平方メートル	
4 盛 土 の タ イ プ	平地盛土 ・ 腹付け盛土 ・ 谷埋め盛土	
5 盛土又は切土の高さ	3.00 メートル	
6 盛土又は切土をする 土 地 の 面 積	630.00 平方メートル	
7 盛土又は切土の土量	盛 土	1,200.00 立方メートル
	切 土	350.00 立方メートル
8 工 事 着 手 年 月 日	令和●年●月●日	
9 工 事 完 了 予 定 年 月 日	令和●年●月●日	
10 工 事 の 進 捗 状 況	起工測量完了	

〔注意〕

- 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
- 3 4欄は、該当する盛土のタイプに○印を付してください（複数選択可）。

← 宅地造成等規制区域に該当する場合…第21条第1項
特定盛土等規制区域に該当する場合…第40条第1項
となりますので、該当しない規定を消してください。

記入方法

- 2 工事をしている土地の所在地及び地番
所在地及び地番については「3 工事をしている土地の面積」に記載する土地の地番をすべて記載してください。（記入欄に書ききれない場合は、「外●筆」と記載し、別紙により記載いただいても構いません。）また、緯度経度については、盛土・切土の高さが最大となる箇所を代表地点とし、緯度及び経度を度分秒で小数点第2位以下を切り捨て、小数点第1位まで記載してください。緯度・経度は浜松市盛土・開発マップ（下記リンク参照）から計測ができます。
(例：浜松市役所 緯度34度42分38.8秒、経度137度43分35.1秒)
(<https://experience.arcgis.com/experience/fc5c4dd7939a4d79bdb8ff2c6218f24>)
- 3 工事をしている土地の面積
工事をしている土地及び工事に関連する土地（工事に関連して一体的に利用する土地）の面積について、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記載してください。
- 5 盛土又は切土の高さ
盛土・切土の最大の箇所の高さについて、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記載してください。
- 6 盛土又は切土をする土地の面積
盛土又は切土をするすべての土地の面積の計について、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記載してください。（面積は盛土又は切土をする前後の地盤面の標高の差が30センチメートル以下となる箇所も含みます。）
- 7 盛土又は切土の土量
盛土又は切土をする土量の合計について、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記載してください。（面積は盛土又は切土をする前後の地盤面の標高の差が30センチメートル以下となる箇所も含みます。）
- 8 工事着手年月日
令和7年5月25日以前の日付としてください。
- 10 工事の進捗状況
申請日時点において、着手済であることが分かるよう、工事の進捗状況を記載してください。